



市民記者が行く!!

かめやま見てある記

関中学校新校舎

旧東海道の宿場町としては唯一、重要伝統的建造物群保存地区に指定されている江戸から数えて47番目の宿場町、関宿。関のまちなみには200軒あまりの町屋が残されており、今も生活の場となっています。関の山車がまちなみを走る関宿祇園夏まつりや、大名行列の出る関宿街道まつりで訪れたことのある方も多いのではないかと思います。

今回紹介する関中学校は、関のまちなみの北側にあります。その新校舎は、新築には珍しい「木造校舎」で、関のまちなみを表現した形で作られています。



右上の2つの写真は、左が関中学校の中庭、右が実際の関のまちなみです。

道の形状や建物の雰囲気がとてもよく似ています。また、関中学校の中庭の奥に見える小山が、まちなみから見える鈴鹿の山並みのようにも見えます。

関中学校の中庭では吹奏楽部のコンサートが開かれたり、こども園の園児たちがチューリップを



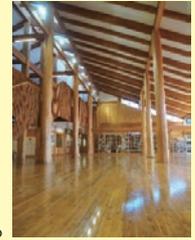
関中学校の中庭



関のまちなみ

植えに来たりしています。

メディアセンター(図書館)を併設した多目的ホールには、8本の丸太柱が構造体として広々とした空間を作り出しています。この柱は加太の山から切り出したもので、ごつごつした風合いをそのまま残しています。ここでは、出前授業の講座が行われたり、現在は中止していますが、毎日の全校での給食もこちらで行われています。



教室も新校舎の中にあり、木の温かい雰囲気の中、今日も関地区の中学生たちが勉学にいそしんでいる地域に愛される学び舎です。

市民記者 瀬永 千恵子さん

ハロキッズ

このコーナーでは、元気な亀山っ子の写真を募集しています。掲載を希望する人は、広報秘書グループ(☎84-5021)へご連絡ください。



かいと 垣内 栄輝 くん(左) 令和元年11月11日生まれ
あき 彩希 ちゃん(右) 平成29年10月10日生まれ

姉弟仲良く元気に育ってね!



さとう 佐藤 楽 くん
平成28年4月26日生まれ

ワクワクする事、たくさんしようね♡

市の人口 6月1日時点 ●総人口 49,611人 (前月比-4) ●男 25,021人 (前月比+2) ●女 24,590人 (前月比-6) ●世帯数 21,653世帯 (前月比+5)

広報かめやま

第356号 令和2年7月1日 発行：亀山市 編集：総合政策部政策課広報秘書グループ 印刷：株式会社一誠堂
〒519-0195 三重県亀山市本丸町577番地 TEL 0595-82-1111(代) FAX 0595-82-9955 ホームページ <https://www.city.kameyama.mie.jp>
広報かめやまは、古紙パルプ配合率80%、白色度80%の再生紙および植物油インキを使用しています。 リサイクル適性